

# 京都画壇の青春

The Kyoto Art World Comes of Age

A New Generation Takes Over from Seiho and Shoen

開館60周年  
記念

休館日 | 月曜日

開館時間 | 午前10時～午後6時 (金曜日は午後8時まで夜間開館) ※入館は閉館の30分前まで

主催 | 京都国立近代美術館、NHK京都放送局、NHKエンタープライズ近畿、読売新聞社

協賛 | 非破壊検査

2023 10月13日 (金)

— 12月10日 (日)

※会期中、一部の作品は展示替があります。  
※会場混雑の際にはお待ち願うことがあります。

October 13 – December 10, 2023

Hours : 10:00AM-6:00PM (Fridays open until 8:00PM)

Last admission : 30 minutes before closing

Closed : Mondays

S E I

S H U N

K Y O

T O

G A

D A N

新世代たち  
松園につづく  
栖鳳、

土田麦僊《舞妓林泉》(部分) 1924年 東京国立近代美術館

京都国立近代美術館 [岡崎公園内]

The National Museum of Modern Art, Kyoto





松園には珍しい同時代の女性像です。明るい色彩で、舞いはじめの直前の緊張と恥じらいの一瞬をとらえ、新たな展開をみせます。上村松園(舞仕度)1914年 京都国立近代美術館



新潟での子供時代を思い出して描きました。みごと、文展初出品で三等賞を射止めた本作で、全国デビューを果たします。土田麦僊(朔)1908年 京都国立近代美術館



京都の明治以降の美術界の歴史は、東京や西欧との対峙の歴史と言っても過言ではありません。中でも特に明治末～昭和初を近代京都画壇の青春時代ととらえ、土田麦僊(1887～1936)を中心に据え、彼の仲間の小野竹齋、榊原紫峰や、後輩の岡本神草などの代表作約90点を4章に分けて展示します。まさに青春時代と重なった画家だけでなく、上村松園、菊池契月、木島桜谷といった先輩作家達や師匠の竹内栖鳳も含んで一丸となり、東京、西欧、そして京都の伝統に挑んだ彼らの、**青春時代特有の過剰さと繊細さとをあわせもつ、完成期とはまた異なる魅力を放つ作品群をご堪能ください。**

栖鳳には珍しい人物画です。イタリアで見た古い宗教画に想を得て、働く少女を描いた本作は、ベテランの新しい試みと評されます。竹内栖鳳(白樺)1917年 東京国立近代美術館

憧れの西洋絵画に、歩でも近づこうと、日本画材を塗りたくったり削ったり。青春の痕跡が、そこに見られます。土田麦僊(海女)1913年 京都国立近代美術館



岡本神草(口紅)と甲斐庄楠音(横櫛)をおさえ、本作品で賞をとった金田和郎は福岡県の人。京都画壇には他府県の若き才能も集い、切磋琢磨します。金田和郎(水蜜桃)1918年



自らを装う蠱惑的な舞妓。円山応孝以来の美人画や浮世絵の女性像では飽き足りない青年たちの心をゾクゾクさせます。岡本神草(口紅)1918年 京都市立芸術大学芸術資料館



みずみずしいこの風景画が文展に落選し、本人だけでなく仲間たちも大に傷つきました。この件をきっかけに、信じてきかない大人たちと決別します。小野竹齋(郷土風景)1917年 京都国立近代美術館



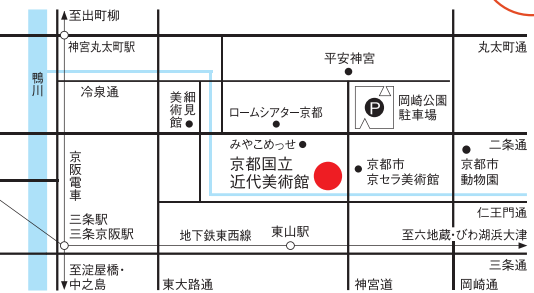
**音声ガイド**

声優の堀江瞬さんがナビゲーターに初挑戦！京都画壇の若き画家たちの言葉を交え、ストーリー仕立てでわかりやすくご案内します。

会場レンタル版 **600円** (税込)  
アプリ配信版「聴く美術」 **700円** (税込)



「聴く美術」※期間限定配信



**京都国立近代美術館 [岡崎公園内]**  
**The National Museum of Modern Art, Kyoto**

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町

電話 075-761-4111 <https://www.momak.go.jp/>

交通案内 ●京都市バス「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ、  
「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車徒歩約5分、  
「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分  
●地下鉄東西線「東山」駅下車徒歩約10分



観覧料	当日	前売・団体
一般	1,700円	1,500円
大学生	1,100円	900円
高校生	600円	400円
ペア券(一般のみ) 2枚で	2,800円	

※団体は20名以上。 ※中学生以下は無料\*。  
※心身に障がいのある方と付添者1名は無料\*。  
※母子・父子家庭の世帯員の方は無料\*。  
\*入館の際に証明できるものをご提示ください  
※本料金でコレクション展もご覧いただけます。  
※前売券とペア券は公式オンラインチケット、  
主なプレイガイド等で(ペア券はロソンチケットのみの取扱い)、2023年8月23日(水)  
から10月12日(木)まで期間限定販売します。  
※チケットの詳細は展覧会公式サイト等をご覧ください(チケット購入時に手数料がかかる場合があります)。

仲間たちで作った展覧会の第1回展に出品されました。原色に、力強いタッチに、渦巻く水流に、青春を燃焼させています。野長瀬焼花 初夏の流 1918年 京都市美術館 展示期間: 10/13 ~ 11/12

**関連イベント**  
関連イベントを実施する場合は、展覧会公式サイトに随時掲載します。



展覧会公式サイト <https://kyotogadan2023.exh.jp/>  
展覧会公式ツイッター @kyotogadan\_2023

西欧巡遊から帰国した麦僊は、憧れるのをやめ、日本の伝統を見直します。舞妓はその象徴でした。青春の終わりが近づきつつあったのです。土田麦僊(舞妓林泉)1924年 東京国立近代美術館

